

12月22日 2学期終業式



校歌斉唱：6年生が伴奏しました。
元気よく歌いました。



校長先生の話：2学期のいいねの話、命と心の話をしました。冬休み中もあいさつをする心、自分や友達・家族を大切にする心、決めたことを実行する心を育てていきましょうという内容でした。



児童会本部から冬休みに向けて、生活、安全、健康の3つの観点から話がありました。「冬休みの決まりのチェック表」のことも伝えました。子どもたちは真剣に聞いていました。



生徒指導主任から冬休みの生活について、4つのお願いが伝えられました。①交通事故に気をつけよう。②遊びに行くときには、家の人に伝えよう。③お金を大事にしよう。④スマホやタブレットを使うときは約束を守ろう。

また、「学校に必要な物を持ってこない。自分の持ち物やランドセルに付けている物を見直し、大事な物は家に置いておこう。」という話もしました。

2学期の思い出と冬休みの抱負
3・4年の代表者が発表しました。



2学期は、漢字と算数の重さの勉強をがんばりました。冬休みは、ちびっこ駅伝の練習と映画に行くことを楽しみにしています。



2学期は、ソーラン節とよっちょれ、算数をがんばりました。冬休みは家族でスキーに行きますが、スノーボードをしたいです。



3年生から全校児童に連絡がありました。近くの自動販売機の空き缶入から道路に缶があふれているのを見て、「カンはずぶして入れてください」というポスターを作り、呼びかけてくれました。素晴らしい自主的な取り組みです。



賞状伝達では、JA 書道コンクールで優秀な成績を収めた児童，図工・美術大会の県特選・中巨摩特選の児童に賞状が渡されました。また，令和 6 年度の児童会会長・副会長・役員に任命書が渡されました。

